

住宅金融支援機構とフラット35地域活性化型に関する協定を締結 ～住宅ローン「フラット35」の金利優遇制度を開始します～



協定を結んだ吉永東北支店長と平山市長

独立行政法人住宅金融支援機構と本市との間で結ばれたフラット35地域活性化型に関する協定の締結式が1月15日、市長公室で行われました。

本協定は、住宅金融支援機構と市が相互に連携してU I Jターンに取り組むもので、市が子育て世帯や若者世代の移住支援として実施している「移住子育て世帯等マイホーム新築応援事業」および「移住子育て世帯等空き家バンクリフォーム応援事業」を活用して移住・住宅を取得する方が、全期間固定金利住宅ローン「フラット35」を利用する場合、金利引き下げ（当初5年間0.25%引き下げ）の優遇措置を受けることができます。制度のご利用には各種条件等がありますので、詳しくはお問い合わせください。

問 企画課 内線2153
住宅金融支援機構東北支店地域営業グループ
TEL022-227-5030
フラット35サイト (www.flat35.com)

防犯カメラ支援金贈呈



防犯カメラ支援金を贈呈した
青森県遊技業防犯協会西北五支部の皆さん

青森県遊技業防犯協会西北五支部の林支部長、一戸理事、佐藤理事の3人が2月2日、市役所を訪れ五所川原地区防犯協会（会長：平山市長）に対して、防犯カメラ設置の支援金を贈呈しました。

今回の防犯カメラ支援金の贈呈は、五所川原地区防犯協会が「安全を見守る推進活動」の一環として防犯カメラの設置を推進していることに、青森県遊技業防犯協会西北五支部が賛同したため、贈呈式が行われました。

贈呈された支援金は、防犯カメラの購入費や防犯カメラ作動中の看板の設置等に活用され、2月中に新たに1台が川端町周辺に設置される予定です。

NPO法人「すてっぷ」内閣府特命担当大臣表彰を受賞



受賞を報告した奈良代表(左から3人目)と
野呂副代表(右から3人目)、榎崎副代表(左から2人目)

昨年12月に東京の内閣府で行われた「子供と家族・若者応援団表彰」の子育て・家族支援部門において当市のNPO法人「子どもネットワーク・すてっぷ」が内閣府特命担当大臣表彰を受け、1月16日、奈良陽子代表理事、野呂美奈子、榎崎裕子両副代表が市長と教育長を訪問しました。

同法人は、平成16年に設立し、会員は約60名。地域の子育てに関する情報提供や子どもまつりの開催など子育て支援の活動を行っています。

奈良代表理事は「受賞できたのは、活動に関わってくれた皆さんのおかげです。今後も創意工夫して働いているお母さん達を支援していきたい」と話しました。

五所川原市を応援します!!

五所川原第一高等学校 通信制課程 前期入学生・科目履修生募集

高校卒業資格を手に入れよう

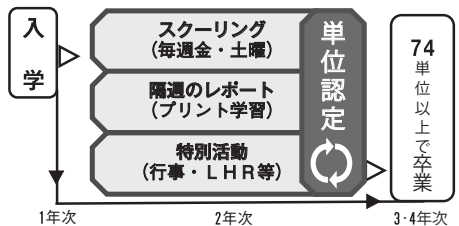
- 今の学校になじめない・・・という方
 - 体力的に毎日は無理・・・という方
 - 一度辞めてしまった・・・という方
 - 科目履修で生涯学習をはじめたい・・・という方
- 通信制なら、どうでしょう？

出願期間

☆平成30年
3月30日まで

出願書類の審査と面接結果で合否を判定します。
☆生涯学習として単位修得が必要ない方は、随時受け付けます。

入学から卒業まで



☆ 就学支援金（高校無償化）も適用されます。詳しくは下記まで、お問合せください。

〒037-0044 青森県五所川原市字元町6-1
TEL 0173-26-6662 FAX 0173-26-6663

ホームページ <http://goichiko.jp/tsushin/>
メールアドレス goichi_tushin1@tenor.ocn.ne.jp

水・日/休校日

◎ 広報有料広告